

別添5

(参考資料4)

介護保険事業に係る収入のない医療機関等

医療経済実態調査（医療機関等調査）速報値関連資料

－平成13年6月実施－

【薬剤関係】

平成13年12月

薬剤施設設備等コスト及び薬剤損耗経費（1施設当たり）

| | 薬剤施設設備等 コスト (A) | 薬剤損耗経費 (B) | 医業収入 ① | 医薬品費 ② | 薬剤施設設備等コスト | | 薬剤損耗経費 |
|-------|-----------------------|---------------|-----------|-----------|------------------|------------------|------------------|
| | | | | | 対医業収入 ((A)/①) | 対医薬品費 ((A)/②) | 対医薬品費 ((B)/②) |
| | (千円) | (千円) | (千円) | (千円) | (%) | (%) | (%) |
| 一般病院 | 133 | 35 | 220,107 | 38,575 | 0.1 | 0.3 | 0.1 |
| 一般診療所 | 14 | 4 | 9,287 | 1,610 | 0.2 | 0.9 | 0.3 |
| 歯科診療所 | 6 | 1 | 4,154 | 54 | 0.1 | 10.2 | 2.4 |
| 保険薬局 | 71 | 24 | 10,355 | 5,959 | 0.7 | 1.2 | 0.4 |
| 全体 | 50 | 15 | 40,211 | 8,367 | 0.1 | 0.6 | 0.2 |

- (注) 1. 全体は、一般病院、一般診療所、歯科診療所、保険薬局全施設の薬剤施設設備等コスト、薬剤損耗経費、医業収入、医薬品費（保険薬局については調剤用医薬品費）を加重して求めたもの。
 2. 薬剤施設設備等コストの比率（対医業収入、対医薬品費）、薬剤損耗経費の比率（対医薬品費）は、端数処理の関係で表内の金額で計算したものと一致しないものがある。

「薬剤関係」

◎ 算出方法

薬剤施設設備等コスト

薬剤施設設備等コストはスペースコスト、設備コスト及び薬剤管理業務委託費を合算したものの。

① スペースコストは、薬剤保管管理費と廃棄物集積費を合算したものの。

(注) 1. 薬剤保管管理費は建物減価償却費（建物賃貸料）に建物面積に占める薬剤保管面積の比率を乗じて算出。

2. 廃棄物集積費は建物減価償却費（建物賃貸料）に建物面積に占める廃棄物集積面積の比率を乗じ、これに47.5%（「東京都産業廃棄物実態調査（平成9年）」の資料から推計）を乗じて算出。

② 設備コストは、薬剤の保管及び運搬に関わる設備機器減価償却費及び賃借料を合算したものの。

③ 薬剤管理業務委託費は、薬剤の保管及び運搬に関する業務に関し委託した対価としての費用額である。

薬剤損耗経費

損耗経費は、13年6月（調査月）に、薬剤の保管、搬送、在庫確認等の業務中に期限切れ、形状変化、品質劣化等により廃棄・損耗した薬剤の損失額である。

◎ その他

- (1) 本数値は、10月末まで提出のあった調査票を基に、薬剤に関する基本的な数値のみをとりまとめた速報値であり、今後11月以降に提出される調査票のデータ処理や調査票の精査を進めるに従い、数値は変更になることがありうる。
- (2) 特定機能病院及び歯科大学病院は、「一般病院全体」の集計には含めていない。